



# カザン案内

平成 24 年 5 月



## 1 概観

カザンはモスクワから東に 830 km、ヴォルガ川に面し、ロシア連邦タタールスタン共和国の中心都市です。西暦 1005 年の建都とされ、古くからヴォルガ川を利用した交易で栄え、近代に入ってから工業都市としても発展しています。人口は約 120 万人を数え（2010 年）、民族構成としてはロシア人とタタール人が半々を占めております。その歴史上、ロシアの中でもイスラム色の強い都市となっております。日本との関係では、バレーボールの栗原恵選手が 2011 年から地元バレーボールチーム「ディナモ・カザン」に所属したことで話題になりました。

## 2 歴史

カザンは歴史上何度も戦火に襲われた都市です。考古学上の発見等から 1005 年にはヴォルガ・ブルガール人により町の基盤ができあがっていたとされており、ヴォルガ川を利用した交易によりイラン、ヴィザンチン、ロシアなどを繋いだ商業都市として発展しました。しかし、13 世紀、モンゴル・タタール人の襲来により町は完全に破壊しつくされました。その後、ブルガール人によって再建されますが、14 世紀末にモスクワ公国によって再度破壊されます。15 世紀前半にはカザン・ハン国の首都として再建されます。カザン・ハン国とモスクワ大公国との間には貿易関係もあったこともありましたが、1552 年にイワン雷帝がカザンを陥落させ、徹底的に破壊し、ロシア大公国の一部としました。イワン雷帝はロシアの各地からロシア人をカザンに入植させ町を再建しました。ところが、18 世紀、エカテリーナ 2 世治世下起きたプガチョフの乱で転換点となったカザンの戦いが発生、町は辛くも陥落を免れた中心地のクレムリンを除き全焼しました。苦難の歴史を経たカザンですが、18 世紀から 19 世紀にかけて沿ボルガ川地区の教育・文化の中心として多くの教育機関が設置されます。その一つがロシアで 3 番目に古い大学であるカザン大学で 1804 年に設置されました。20 世紀に入った



17 世紀のカザンの様子

後、ロシア革命に伴う内戦でも大きな被害を受けました。1930年代には集中的な工業化が進むとともに、第2次世界大戦の際には戦火を避けた兵器工場などが移転されました。戦後も工業都市としても順調に発展し、1970年代に人口が100万人を越え、現在に至っています。

### 3 経済

伝統的にヴォルガ川を使った交易が盛んであり、水上交通、陸上交通の要衝として、沿ヴォルガ地域の経済の中心地です。産業分野としては航空機製造などの機械工業、化学工業、石油化学工業、皮革工業が盛んです。その他、建設、食品産業も発展しております。またこれらの分野以外でも最先端技術の企業を集めたロシアでも屈指のテクノパーク「ITパーク」「IDEA」が設置されています。

カザンは歴史資産も多く、観光客も多く訪問しています。町の中心であるカザン・クレムリンは毎年20万人以上の観光客が訪れます。

### 4 見所

カザンには数多くのロシア正教の教会や、イスラム教のモスクがあり、それぞれが独特のピースとなって町を彩っています。

#### カザン・クレムリン

ヴォルガ川とカザンカ川の合流地点にある丘に建つ、カザンの最も重要な名所です。1553年、イワン雷帝がカザンを陥落させた後に建設されました。2000年ユネスコの世界遺産に「カザン・クレムリンの歴史的・建築的遺産群」として登録されています。



敷地内には、クレムリンの敷地内で最も古い建物とされる生神女福音大聖堂(ブラゴヴェシエンスキー大聖堂)、カザン・クレムリンのランドマークともいえるスユンビケ塔やスパスカヤ塔などロシア正教の建築物に加え、2005年に再建されたヨーロッパ最大級のイスラム教建築クル=シャーリフ・モスクなどの美しい建物が、ロシアでも類を見ない独特のハーモニーで寄り添っています。(詳細別添1参照)

住所：Казань, Кремль

開館時間：毎日(除：月曜) 8:00 ~ 22:00

※公式行事のため閉館する場合もある。

値段：無料

#### バガヤブレンスキー教会とバウマン通り

カザンの目抜き通り「バウマン通り」にある教会で、20世紀前半に活躍したオペラ歌手でカザン出身のシャリヤーピンが洗礼を受けた場所でもあります。バガヤブレンスキー教会の隣にはシャリヤーピンの名前を冠した「ホテルシャリヤーピン」が建っています。バウマン通り沿いのブラク運河には六桁の橋が架かっています。その時代時代に名前は変わりましたが、それぞれの橋は今も

カザンの交通の要所でありつづけています。



バガヤブレンスキー教会と  
ホテルシャリヤーピン



運河にかかる橋

- ① ホテルシャリヤーピン 住所：ул. Университетская, 7/80
- ② バガヤブレンスキー教会（入場無料） 住所：ул. Баумана, 78

### クレムリン通り

カザン・クレムリンから東に延びるクレムリン通りには、ペトロパブロフスキー聖堂、カザン大学、国立図書館、アレクサンドロフスキー宮殿、国立博物館などカザンを代表する建築物が並んでいます。カザン大学はレーニンやトルストイも学んだ大学であり、14 の学部、4 つの研究所、2 都市に分校も構え、1 万 6 千人の学生が学んでいます。



ペトロパブロフスキー聖堂



カザン大学



国立図書館

- ① ペトロパブロフスキー聖堂 住所：ул. М. Джалиля, 21.  
入場：18:00 まで（無料）
- ② カザン大学 住所：ул. Кремлевская, 18
- ③ 国立図書館 住所：ул. Кремлевская, 33.  
開館時間：（9 月～5 月） 平日 09:00～20:00、土日 09:00～18:00  
金曜日休館、毎月最終水曜日清掃日  
（6 月～8 月） 平日 09:00～18:00  
土日休館、毎月最終水曜日清掃日  
見学入場チケット：100 ルーブル



アレクサンドロフスキー宮殿



国立博物館

- ① アレクサンドロフスキー宮殿 住所：ул. Кремлевская, 17.  
(修復のため閉鎖中)
- ② 国立博物館 住所：ул. Кремлевская, 2.  
開館時間：火～日 10:00 ～ 18:00、金 10:00 ～ 16:00  
値段：120 ルーブル

### カバン湖周辺

ブラク運河に沿って東南方向に進むとカザン市民の憩いの場であるカバン湖に行き当たります。この周辺はイスラム教徒と多く住んでいたことから 19 世紀後半に多くのモスクが建築されました。



カバン湖



ザカバンナヤモスク

- ① カバン湖 住所：ул. Татарстан, 1
- ② ザカバンナヤモスク 住所：ул. X. Такташ, 26.  
※見学は要事前予約



アリ・マルジャニモスク



アジモフスカヤモスク

- ① アリ・マルジャニモスク 住所：ул. Каюма Насыри 17  
※見学は要事前予約 (Старо-Татарской Слободы 内)
- ② アジモフスカヤモスク 住所：ул. Фаткуллина, 15.

## 5 レストラン

別添2「レストランガイド」を参照。

## 6 市内交通

市内の公共交通機関としては、バス、路面電車、トロリーバス及び地下鉄（1路線）があります。それぞれの一回あたりの料金はバス 18 ルーブル、路面電車 12 ルーブル、トロリーバス 15 ルーブル、地下鉄 15 ルーブルです。

## 7 ショッピング

### （1）ショッピングセンター

#### ● Gum (ГУМ)

住所：г. Казань, ул. Баумана 51/50

電話：+7 (843) 292 16 92, +7 (843) 292 65 22

時間：10:00 ~ 22:00

#### ● Tsum (ЦУМ)

住所：г. Казань, ул. Московская 2

電話：+7 (843) 292 11 38, +7 (843) 292 30 25

時間：09:00 ~ 21:00

#### ● Kalitso (Кольцо)

住所：г. Казань, ул. Петербургская 1

電話：+7 (843) 238 31 20

時間：10:00 ~ 22:00

### （2）お土産品

カザンのお土産品としては帽子や人形などの民芸品があげられます。



#### ● Kazan Souvenir Shop ① (Казанская Сувенирная Компания)

住所：ул. Кави Наджми, 8a

電話：+7 (843) -292-30-13, +7 (843) -292-27-76

#### ● Kazan Souvenir Shop ② (Магазин «Сувениры»)

住所：Ул. Баумана, 15

時間：09:00 ~ 20:00